

リレー小説

今号から始めましたリレー小説は、この「司書たま」を作成してくれている『YAサポーター』のメンバーが、各号担当をわりながら一つの小説を書くものです。この先どんな展開になるのか、楽しみに！

非リア充の日常

PN: 赤月 小雪

とうとう来てしまった。
夏休みの終わりが…
俺は夏休みの間に彼女を作って、充実した高1ライフを送る予定だった。
おかしい。
男友達としか遊んだ記憶がない。
「ハル兄(本名:春人) うるさい。」
「だまれリア充。俺はお前と違っていそがしいんだよ。」
「はあ、暇のまちがいじゃない？」
こいつは俺の妹の秋葉(アキ)。
夢破れた俺とは違い彼氏がいる。
もう恋人ができるなんて…。
あいつには少し早いんじゃないか？
ピンポン
「あっ、彼氏きた。ハル兄、後よろしく。」
「おい、待てよ。」
ボタン！
くっ、リア充め！！
「… 学校行くか。」

リレー小説とは

複数の人によって連携して作られた小説のこと。
今回は、起承転結それぞれを違う人が担当して書いています。

次号に続く…

もみじの花言葉

・美しい変化

参考:「誕生花」 著者:北脇 栄次 出版社:いしずえ

綺麗なもみじが見られるオススメの場所

心を浄化させる
素晴らしい
景色です！

日長駅から歩いて3分！
日長神社

PN:リリラ



もみじと言えば、主にイロハモミジを指しますが、これはカエデ科の代表種。カエデの語源はというと、「蛙手」で、葉形に由来するんですよ。

『司書たま』とは？

正式名称『司書たま～司書のたまごが贈ります～』は、図書館のボランティアをしてくれている「YAサポータークラブ」の中高生達が同年代である、YA世代向けに作った図書館だよです。



～司書のたまごが贈ります～

2018年10月20日
創刊号 発行

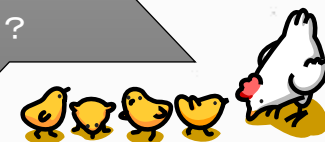
twitter



HP



満を持して
司書たま創刊号発刊！
さて、どんな記事になっているのかな？



表紙イラスト
PN:MOKO

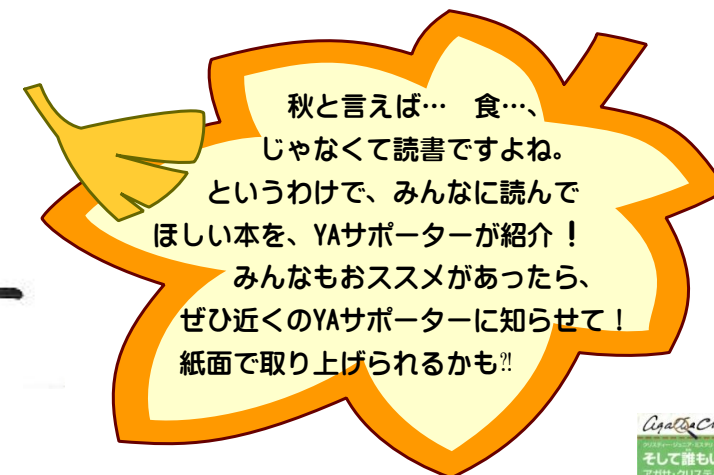
平成30年10月20日 第1号

YAサポーターズ
児童文学読書会アリス 発行

知多市岡田字宝ノ脇22番地
Tel(0562)55-4349
Fax(0562)55-2379
[HP] <http://www.lib.city.chita.aichi.jp>
[Twitter] 知多市立中央図書館
@chita_library



読書の秋に読むべき おすすめ本8冊



秋と言えば… 食…、
じゃなくて読書ですよ。
というわけで、みんなに読んで
ほしい本を、YAサポーターが紹介！
みんなもおススメがあったら、
ぜひ近くのYAサポーターに知らせて！
紙面で取り上げられるかも?!

目利きをなめたらあかんで

『京都寺町三条のホームズ』



著者：望月麻衣

出版社：双葉社

見習い鑑定士のホームズさんこと
家頭清貴さんとひよんなことからバイトを
している真城葵さんが解く骨董品を
めぐるミステリーです。
会話の書き方がとても上手で
とてもおもしろいです。

PN：リリ・ララ



『涼宮ハルヒの憂鬱』

著者：谷川 流

出版社：KADOKAWA



今作のメインヒロインである涼宮ハルヒが北高
に入学し、同じクラスで知り合った主人公のキョ
ン、情報統合思念体という種類の宇宙人の長
門、機関の一員である古泉、未来から来たみく
るの5人によって結束された「SOS団」という組織
が、起こされた問題を解決していく小説です。

非常に面白い小説なので、見つけた際は
手に取ってみてほしいです。

PN：ジロー

『動物と話せる少女リリアーネ』



著者：
タニア・シュテブナー

出版社：
学研教育出版

リリアーネは不思議なちからのせいでいじめら
れ、何度も引っ越しをしていました。そんなリ
リアーネが出会ったのは学校一人気者のイザヤ
でした。そんなイザヤも何か不思議な力を持っ
ているようで…。

今、リリアーネの物語がうごきだします !!

PN：赤月 小雪

「キミの臍臓をたべたい」の著者
住野よるさんの第二作！

『また、同じ夢を見ていた』



著者：住野よる

出版社：双葉社

しっぽの短い彼女と、南さん、アバズレさん、
おばあちゃんが教えてくれた幸せの意味。
優しくあたたかい気持ちになれる物語です。

PN：MOKO

FROM アリス

【原稿協力】図書館協力団体
「児童文学読書会アリス」



「泥」

ルイス・サッカー／作
千葉 茂樹／訳
小学館 K933

ウッドリッジ・アカデミーは良家の子弟や
成績優秀な生徒のための上品な学校だったはずだ。
チャドが転校してくるまでは。チャドは前の学校を
退学させられた不良少年で、タマヤが頼りにしている
マーシャルをいじめて孤立させてしまった。タマヤと
マーシャルを追いかけてきたチャドが森の中で
トラブルを起こし、そのため恐ろしい事件が起きて、
この地区全体が隔離される事態に…。

スティーヴン・キングの「スタンド・バイ・ミー」
を連想させる展開ですが、ルイス・サッカーさんは
チャドのような子も見捨てません。この結末は、
さすがサッカーさん…と思いました。

「断層の森で見る夢は」
KZ'Deep Fileシリーズ



藤本 ひとみ／著
講談社 K913

主人公の小塚少年をはじめ、この天才中学生たち
はあまりにも冴えていて大人っぽいので、高校生の
間違いではないかと思いました。
でも、この本はシリーズの中の一冊で、さらに
主人公たちが高校生バージョンのUpper Fileも
あるんですね。

作者は長野県飯田市出身で、なるほどと思いました。
地域住民の伊那方言がゆるい雰囲気をかもし出し、
緊迫する少年たちとのするどい対照が、読者をも
不安な気持ちにさせます。
少年たちの心理描写もよくて、読後感もさわやかです。



優しい嘘がせつなくて…



『願いながら、祈りながら』

著者：乾 ルカ

出版社：徳間書店

北海道にある中学校の分校。
3年生1人と、1年生4人、新任の教師が1人。
5人の中学生が悩みや問題を抱えながらも、
少しずつ成長していくストーリー。
仲間と過ごすかけがえのない時間。
仲間たちの取った行動に、きっと涙して
しまうことでしょう。

PN：ゴリラB